



A p o c r y p h a m a t e r i a l





A p o c r y p h a m a t e r i a l

本書には、Fate/Apocrypha 本編の内容をふまえた記述が含まれておりますので、
本編をお読みになった後にご覧ください。



Talk about Jeanne d'Arc

東出：メインヒロインのジャンヌさんです。

近衛さんバージョンは胸が少し増量されてる感があるような。甲冑姿もさることながら、やっぱり私服の横おっぱいがいいよね！どうでもいいですが世界一、旗を過酷に扱っているサーヴァントだと思います。殴りすぎ。

近衛：憑依体として理想的なまでにジャンヌさんに近いレティシアさんでしたが、ただひとつ、バストサイズだけがジャンヌさんより少しばかり大きかったのですよ。あの素敵デザイン原案見たら盛りたくなるってものです。

Sieg/Siegfried

ジーク / ジークフリート



Talk about Siegfried

東出：インスタント・サーヴァント兼ホームクルスのジーク君です。思えばコイツから全てが始まった。余談ですが、奈須さんに妄想語っていたときは「こいつの胸がピカピカ光るんですよ、三分過ぎると！」と言いましたが、真面目にやるとあまりに間抜けなので消えました。

近衛：変身ヒーローであるところのジーク君は最終巻でも見せ場が！ご期待ください！そしてジークフリートの甲冑が出てくる度に、驚異の線数で近衛の腕がしぬ、慈悲はない。ナムサン！





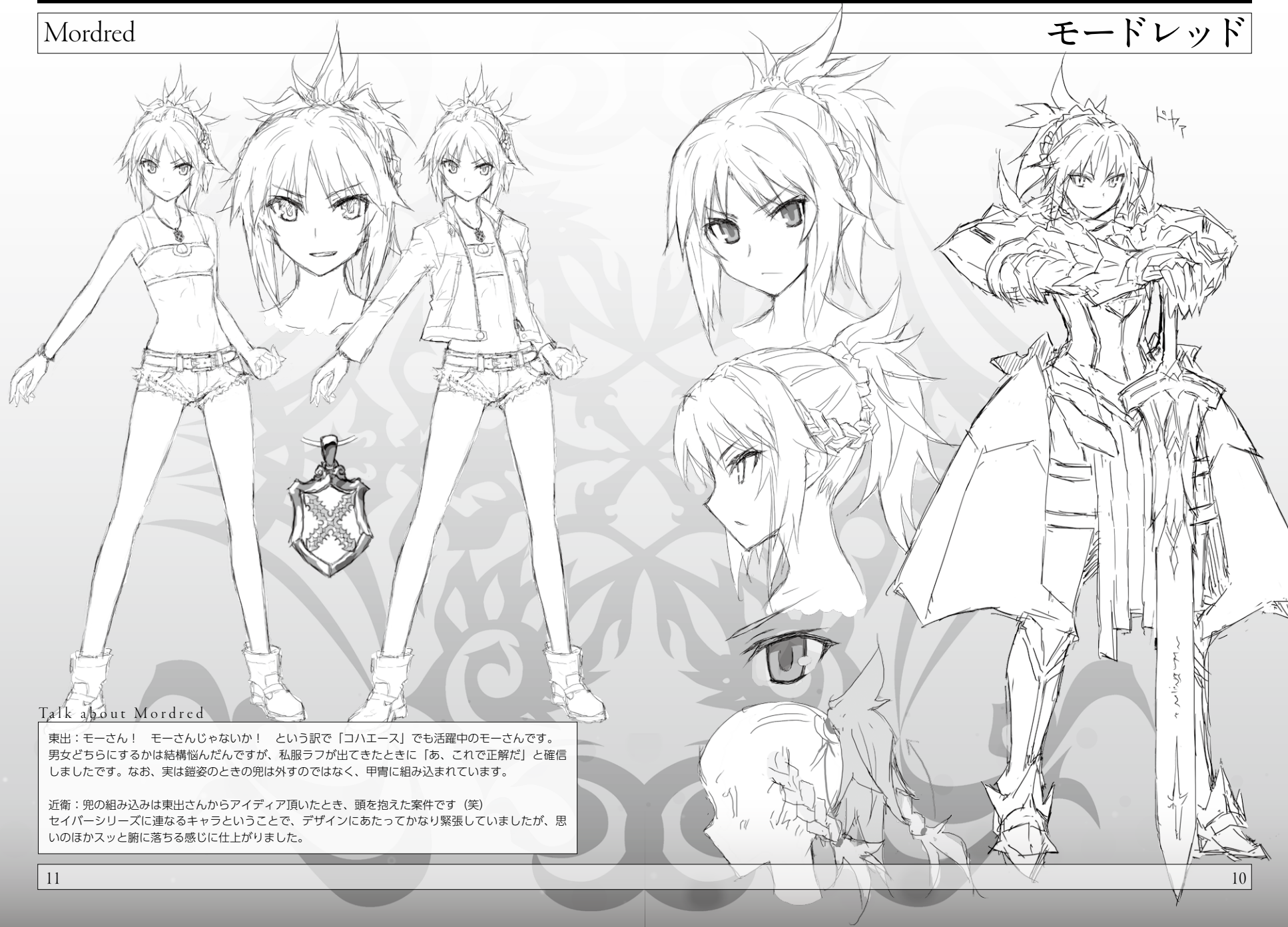
Talk about Astolfo

東出：バカって走らせやすいよね、バカだし！という訳で全編通して目立ちまくり走りまくりのアストルフォちゃんです。書いている内に本気で性別が分からなくなってくる……怖い。ちなみに女装しているというよりは、単に可愛いものが好きというだけな気がします。この子の場合。

近衛：派手好きで中性的の外見、というワードから膨らませて此処まで来ましたからね。既成の枠を物ともしない、清々しいまでに我が道を往く素敵なキャラになりました。

Mordred

モードレッド



Talk about Mordred

東出：モーさん！ モーさんじゃないか！ という訳で「コハエース」でも活躍中のモーさんです。男女どちらにするかは結構悩んだんですが、私服ラフが出てきたときに「あ、これで正解だ」と確信しました。なお、実は鎧姿のときの兜は外すのではなく、甲冑に組み込まれています。

近衛：兜の組み込みは東出さんからアイデア頂いたとき、頭を抱えた案件です（笑）セイバーシリーズに連なるキャラということで、デザインにあたってかなり緊張していましたが、思いのほかスッと胸に落ちる感じに仕上がりました。

Jack the Ripper

ジャック・ザ・リッパー



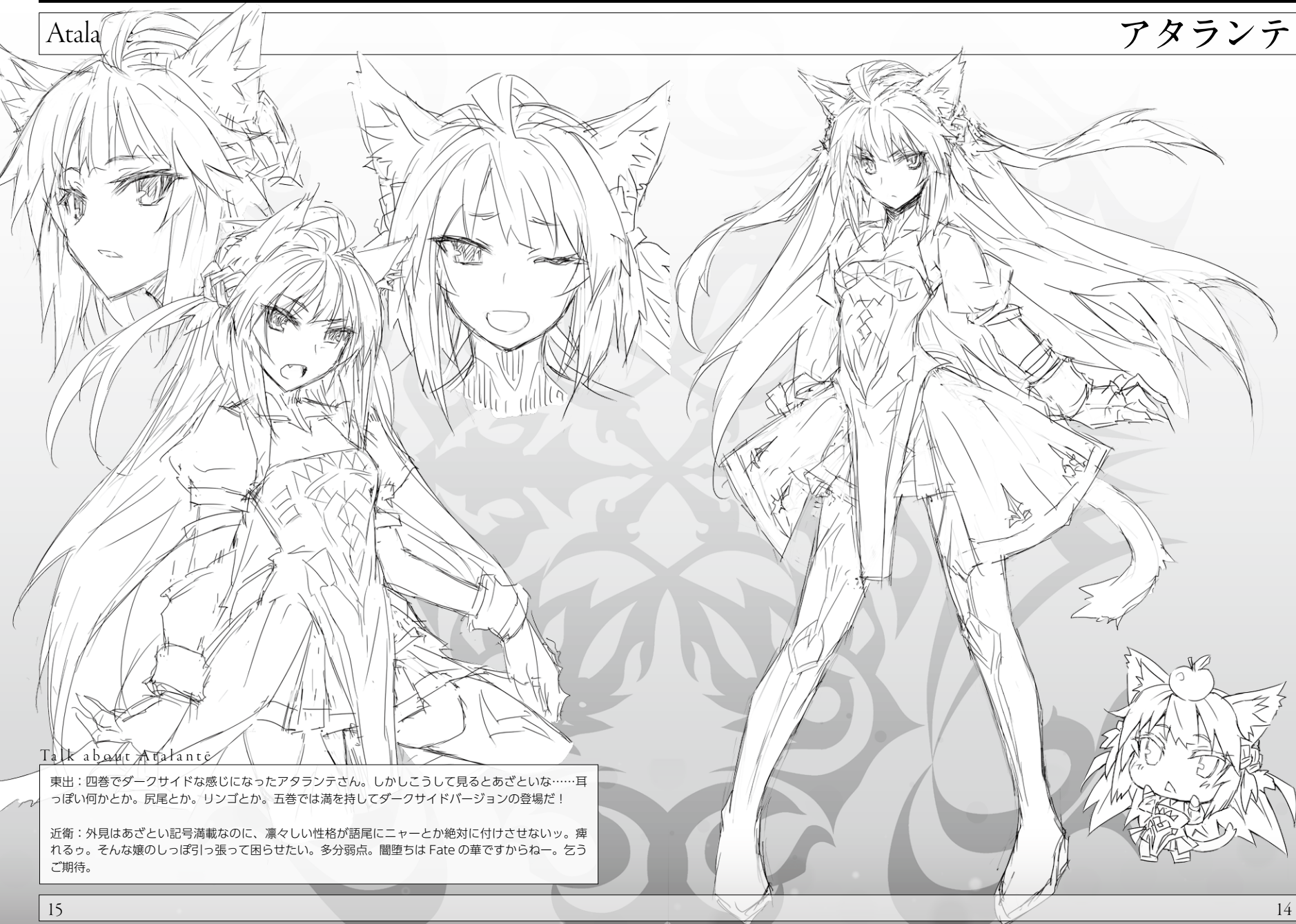
Talk about Jack the Ripper

東出：ジークフリートが全ての始まりなら、ジャックはその取っ掛かりになったキャラクターです。しかし……こうして改めて見ると……エロいというか、痴女いというか、素敵な格好だ！ お母さん、注意して！

近衛：お母さんもエロいからなあ……。いいぞもっとやれ。

Atala

アタランテ



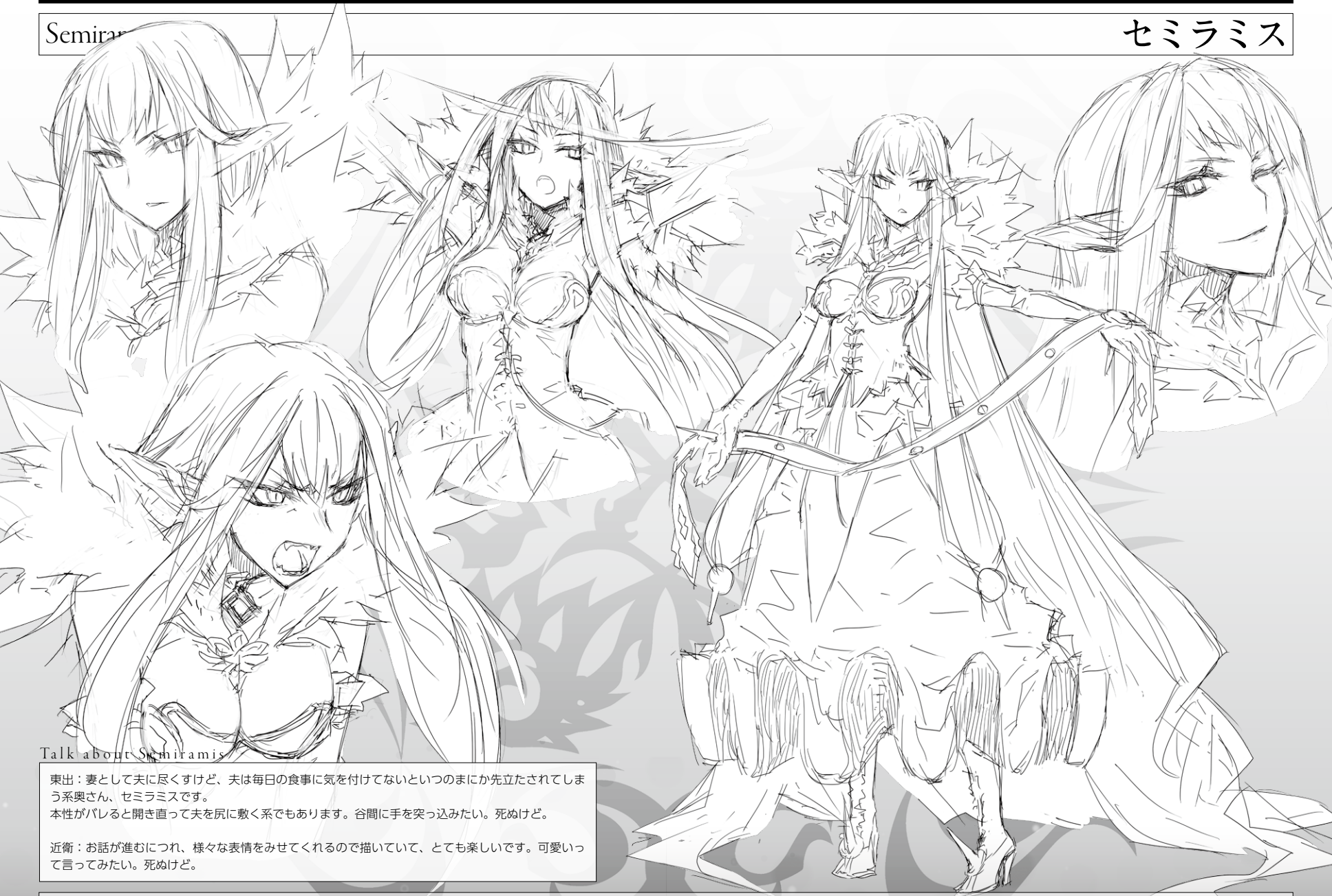
Talk about Atalanta

東出：四巻でダークサイドな感じになったアタランテさん。しかしこうして見るとあざといな……耳っぽい何かとか。尻尾とか。リンゴとか。五巻では満を持してダークサイドバージョンの登場だ！

近衛：外見はあざとい記号満載なのに、凛々しい性格が語尾にニャーとか絶対に付けさせないッ。痺れるウ。そんな嬢のしっぽ引っ張って困らせたい。多分弱点。闇堕ちは Fate の華ですからねー。乞うご期待。

Semiramis

セミラミス



Talk about Semiramis

東出：妻として夫に尽くすけど、夫は毎日の食事に気を付けてないといつのまにか先立たされてしま
う系奥さん、セミラミスです。

本性がバレルと開き直って夫を尻に敷く系でもあります。谷間に手を突っ込みたい。死ぬけど。

近衛：お話が進むにつれ、様々な表情をみせてくれるので描いていて、とても楽しいです。可愛い
って言ってみたい。死ぬけど。

Shirou Kotomine

シロウ・コトミネ



Talk about Shirou Kotomine

東出：アポクリ最大の問題児。シロウ・コトミネさんです。こう見えても七十才を超えてますが、そもそも幾ら知識を蓄えても精神的に老成することもないので、永遠の十七才児。五巻ではスペシャルな状態で登場するので超楽しみに！

近衛：デザイン的には色んな意味でバランスに苦慮しましたが、概ね良いところへ着地できた気がします。で、この世界線では言峰さんちの家庭環境は一体どうなっているのですか。私、気になります！



Talk about Fiore / Caules

東出：マスター側の主軸ともいえる、フォルヴェッジ姉弟です。お姉ちゃんは天才だけどこぞというときに優柔不断、弟は凡才ですがこぞというときにきっちり決める。そんなイメージで書いています。

近衛：近衛は基本兄妹派ですが、ここへきて姉弟もいいものだなあと認識しましたですよ。この二人に限らず、ユグドミレニアのマスター陣の制服は統一感を持たせつつ個性も出すというところでだいぶ苦心しました。

Comparative chart

比較表



人を救うのは難しい。

どこまで救えば、救ったことになるのだろうか。

死ぬほど餓えた者に、一日の食料を渡したところで何になる。

絶望の人生を過ごしている者に、一日の享楽を約束したところで何になる。

それは偽善であると同時に誠実な正義だけれど。

善も正義も何の解決にもならない——。

人類を救うなど、夢物語に過ぎない。

天秤に自己という名の錘を載せれば、必ずどちらかが偏るだけ。

ならば正義を喰い、悪を罰せば良いのか。

人がそんな単純な存在であれば、誰もが悩みはしない。

手段がある、と少年は言った。

それは飢えた者に、永遠の生命を約束する式。

それは邪悪なる者に、悪の無意味さを知らしめる式。

第三の魔法、と少年は救済の名を指し示した。

絶対正義など存在しない。

裁定者は悩み足掻きながら、前に進み——遂に立ち止まる。

誰も傷つかない。誰も絶望しない。

ならば、それは正しいのか。

もし正しいと言うのなら——「彼」に刃を向けるのは、正しいのか。

かつて聖女と呼ばれた少女は、煩悶する。

人類を救済するのか、それとも救済者を討つか。

……虚栄の空中庭園にて、決戦の時が迫る。

Fate/Apocrypha vol.5

available in the near future



Talk about Kamikaze Magical Girl Jeanne

近衛：TYPE-MOON 四月莫迦企画の一翼を担った神風魔法少女ジャンヌの設定画です、わんっ。

正直やり過ぎたかと思ったけど、他もアレだったのでオーライ。

ファイル名を神風魔法少女にして納品したら、当日バッチリ仕上がったロゴが載っていて、それ拾うんだ！？と驚愕した思い出（笑）プリヤから出演依頼がこないかなあ……

A p o c r y p h a m a t e r i a l

2014年8月15日 初版発行

<http://www.typemoon.com/>

FAX : 03-3865-6166 MAIL : info@typemoon.com

イラスト：近衛乙嗣

コメント：近衛乙嗣 東出祐一郎

発行者：竹内友崇

発行所：TYPE-MOON

デザイン：WINFANWORKS



本書に掲載された内容の一部、および全部を当社の許可無く使用、複製、転載等の著作権を侵害する行為を禁じます。

©TYPE-MOON